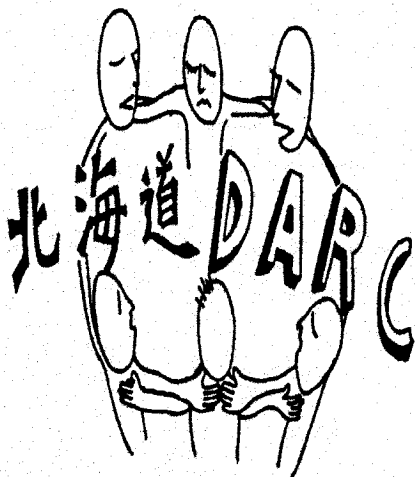


第10回 NPO 法人北海道ダルクフォーラム

テーマ 「回復が始まる時」



Drug Addiction Rehabilitation Center

DARC

日時：平成26年6月21日（土）

開場9時30分（受付）

開始10時 終了16時

場所：北海道クリスチャンセンター
2階ホール

地図&スケジュールは裏面に記載

「ダルクとは、毎日グループセラピーを行っている、アディクション（依存症）から回復したいという仲間の集まる場である。ダルクの目的は、薬物をやめたい仲間の手助けをすることだけである……」

ダルクを創設したのは近藤恒夫です、覚醒剤事犯で逮捕された後の1980年11月26日、札幌地裁の法廷で奥田保裁判長から保護観察付の執行猶予判決を受けました。

その時から回復の物語が始まった…しかし！実はその前から回復の物語は始まっていたのではないのか？

その当時何が起きていたのか、誰と出会ったのか、何が必要だったのか、当時を知る3人の方々にトークセッションでたっぷりと語って頂きます。

そして、10年前に北海道ダルクが始まった時を知る、場崎神父にもお話をして頂きます。

もちろん現在、北海道ダルクを利用している仲間の話の時間もあります。

第十回目の記念となる、北海道ダルクフォーラムに沢山の方々のご来場をお待ちしています。

タイムスケジュール

平成26年6月21日(土) 午前9時30分開場(受付)

- 10:00 ご挨拶 森 亨 (NPO 法人北海道ダルク 施設長)
- 10:10~12:00 仲間の話
- 12:00~13:00 昼休憩
- 13:00~13:30 場崎神父のお話 (北 26 条教会 主任司祭)
- 13:30~13:45 休憩
- 13:45~15:45 トークセッション「回復が始まる時」
近藤 恒夫氏 (日本ダルクインテグレーションセンター センター長)
山家 研司先生 (医療法人北仁会旭山病院 院長)
田辺 等先生 (道立精神保健福祉センター 所長)
- 15:45~16:00 スタッフ、理事紹介 理事長のご挨拶

会場案内 〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西6丁目 TEL 011-736-3388
札幌駅北口より徒歩5分

